

令和元年１２月分（４件）

【バスの運行本数・時間について】

内容	ここ半年ほど、通勤でバスを利用しております。 通勤で利用するようになり、疑問に思うことが出てきました。 なぜ帰宅時間帯である１６時～１８時台のバスが１時間に１本しかないのでしょうか？これではバスに間に合わないと１時間待たないといけない、又は電車で帰宅など通勤で利用する人が減るのも仕方ないと感じます。１８時台が最終だと残業したらバスがないということもあると思います。 運行状況によっては普段からの利用者也増えそうなのに、現在の状況は勿体ないと思います。 通勤・帰宅時間帯は最低でも２本...３本はほしいです。 来年から南房総市と連携して公共交通網の見直しをすると新聞で拝見しました。ぜひ、バスの運行本数と運行時間帯の増加をお願い致します。 【R1. 12. 10 受理】
回答	御指摘の「バス市内線のダイヤ等について」は、利用者が減少傾向にある市内線を活性化させ、新たなニーズの取り込みを図ろうと、現在、ダイヤやルートの見直しも含め検討しているところです。 また、来年度（令和２年度）には、新聞に掲載されたとおり、南房総市と合同で公共交通計画の策定を検討しており、ここにも地域の主要なバス路線として、市内線に関する施策を盛り込む予定です。 いただいたご意見については、今後、改善策を検討する際の参考にさせていただきます。 【R1. 12. 13 回答】

【ゴミ捨て場について】

内容	ゴミ捨て場のゴミ出し状況が本当にひどく、搬出日は守られず、分別も無視されています。 金属製ゴミ箱も容量が小さいうえ、壊れているものも見受けられ、カラスや猫のえさ場と化しています。 対策をとっていただきたいと思います。 【R1. 12. 17 受理】
回答	市では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に則り定める条例や計画、分別方法などをまとめた「家庭ごみの分け方・出し方」などに基づき、ごみの適正搬出をお願いするとともに、不定期ではありますが、広報紙でも「家庭ごみの適正搬出」や「カラスによる被害を防ぐ方法」などに関する記事を掲載し周知に努めているところです。 市内のごみ搬出場所の維持管理は、地元町内会・区など利用者の皆様のお力により行うことになっておりますが、ご指摘のごみ搬出場所につきましては、未分別のままで搬出しているケースや、搬出日以外に搬出しているケースなど、不適正なごみの搬出により、周辺環境への影響をはじめ、収集運搬にも少なからず支障をきたしております。 こうした状況に対しまして、不適正に搬出されたごみには、警告シールを貼付して改善を促すとともに、監視パトロールを継続して行い、必要に応じて回収もしています。 さらに、地元町内会と意見交換するとともに、市の定期収集とは別に、地元町内会などでは、年に複数回、ごみ搬出場所の清掃活動を実施し、これに市も参加して、ごみ搬出場所の環境美化に努めています。 現状、市で実施する監視パトロールにつきましては、台風災害対応のため、一時中断

	せざるを得ない状況でしたが、徐々に再開しておりますので、当該ごみ搬出場所の監視パトロールを強化するとともに、広報紙などにより家庭ごみの適正搬出などを周知し、町内会等の皆様のご協力を得ながら、地域の環境美化に努めてまいります。 【R1. 12. 23 回答】
--	---

【緊急を要します。】

内容	被災復興の為のボランティア、工事関係者の高速道路、無料化を改めて強く要望いたします。まだまだ復興していません。被災者にもっと寄り添って下さい。お願いいたします！！ 【R1. 12. 20 受理】
回答	社会福祉協議会では、被災後に県内外の社会福祉協議会等の応援を受け、災害ボランティアセンターの運営を行い、被災された方からの要望についてボランティアの方に活動をしていただきました。 その後、千葉県にブルーシート展張窓口が開設されたこと、ボランティアの方の人数が減ってきたこと、県内外の応援スタッフの支援が見込めなくなってきたこと等を踏まえ、10月27日で災害ボランティアセンターを閉鎖しました。 しかしながら、災害ボランティアセンターの事を知らなかった方など、なかなか要望を上げられなかった方々もいます。 そのため、今後の被災者の支援につきましては、高齢者や障がい者など要支援者の方からの要望について、行政や地域包括支援センター等の関係機関と連携しながら、情報を共有し、社会福祉協議会として対応すべきものやボランティアで対応できるものについては対応していきます。 また、高速道路の無料化についてですが、これは、各高速道路株式会社等が、道路整備特別措置法に基づき実施しているものです。 なお、請負工事に使用する車両は対象外となります。ボランティア活動に使用する車両のみ無料化の対象となりますので、ご了承いただきたいと思います。 【R1. 12. 24 回答】

【ふるさと納税について】

内容	25日ニュースで20億円ものふるさと納税が館山市にされ、観光振興に使ってほしいということでした。 驚きと感謝でニュースを見ていました。 市と観光協会の方たちで使途を検討されることと思いますが、巨額のため、市民の中からもアイデアなどを募集されてはいかがでしょうか？ このニュースを見た市民はどう使われるか気になると思います。 市政に参加する機会でもあります。 箱物ではなく、なおかつずっとあり続け、市民が喜ぶ事を広く広報やメールで募っていただければと思います。 個人的には雨や風の折、海岸に大量に流れてくる竹竿、家庭ごみを川の上流でせき止め、処理できる施設などがあるがたいです。 年に2度ほど重機でかたづけていますが、きれいなのは一時だけです。きれいな海の景色と富士山の眺めを楽しみに館山に来られる方も多いです。 江の島の様には言えませんが砂浜を歩けるようになればと願います。 じっくりしっかり有効に使っていただけますように。
----	--

	【R1. 12. 26 受理】
回答	この度の寄付については、市としても大変ありがたい話であると同時に、なにぶん突然の話ですので、使途については全くの白紙状態です。 今後寄付者の意向も踏まえながら、市にとって有意義な使い方を検討してまいります。 【R1. 12. 26 回答】